

長野県伊那弥生ヶ丘高等学校(全日制課程)の3つの方針

教育目標

本校の伝統的な校風である「自主自律」「文武両道」の精神のもと、文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、理性的判断力、豊かな創造力をそなえた人間を育てる。

「生徒育成方針」(育てたい資質・能力)

知
徳

兼
ね
つ
つ

た
く
ま
し
く

- | | |
|------------|--------------------------------|
| (1) 社会性の育成 | 人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力の育成 |
| (2) 学力の向上 | 学力向上への強い意志と態度の育成 |
| (3) 判断力の向上 | 広く深い見地から判断する力の向上 |
| (4) 自律性の確立 | 主体的、かつ責任のある行動をとる力の育成 |
| (5) 実行力の育成 | 互いに協力し、困難に立ち向かう力の育成 |
| (6) 創造力の育成 | 予測できない未来に向かって社会の創造と発展に貢献する力の育成 |

「教育課程編成・実施方針」(本校の学びの特色)

- (1) 2年次、3年次において、文系・理系に分かれた類型制を取り入れて、個々の将来設計に応じた自主的・自律的な学びを支援する。
- (2) 全教科で協働学習、課題解決型、参加型の活動を取り入れることによって思考力、判断力、表現力を育成する。
- (3) ICTを活用した多様な学習法の実践により、授業、家庭学習における生徒一人ひとりの学力に合わせた学習を推進する。
- (4) LHR、総合的な探究の時間を組み合わせ、年間を通して地域の諸団体と連携しながら系統的な探究活動を進める。
- (5) 社会と自分の生き方を関連付けて考え、主体的に自分の進路を切り開くため、大学、企業等と連携した体系的なキャリア教育を実施する。

「生徒募集方針」(期待する入学者像)

- (1) 本校の学習内容、教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
- (2) 学習、クラブ活動、生徒会活動など、何事にも興味を持ち、全力で努力できる生徒
- (3) 日本・世界への見聞を広め、地域社会やグローバル社会に貢献しようと思っている生徒